

(仮称) 名張市学校給食センター整備運営事業 実施計画 (案)

令和8年7月

目次

1. はじめに	1
2. 本実施計画の期間	2
3. 学校給食の基本的な条件設定	2
4. 学校給食の実施方式	2
5. 給食センターの建設予定地	3
6. 施設整備計画	3
7. 安全安心で魅力的な学校給食の実現に向けた取組	4
8. 事業スケジュールについて	5
9. 児童生徒数の推移及び小学校分の給食を集約する年次計画について	6
10. 配送校及び位置図等	8

1.はじめに

名張市（以下「本市」といいます。）では、これまで平成27年5月の「中学校昼食のあり方検討委員会」設置以降、「名張市学校施設整備の方向性」、「名張市中学校給食の実施に係る基本構想」を踏まえ、中学校給食の実施に向けた基本的な条件や中学校給食の実施方式、施設整備計画、民間の資金や整備・運営ノウハウを活用する各種事業手法の導入可能性調査についてとりまとめ、令和6年2月に「名張市中学校給食実施に係る基本計画」を策定し、給食センターを整備することとしました。

その後、令和7年5月時点で本市全体の財政状況において、決定した方針に基づいて実施した場合に施設の整備年度に生じる一般財源負担、施設整備に当たっての市債借入による後年度の公債費負担の増加及び運営費等の毎年の経常的な一般財源負担の増加が課題となり、事業を延伸することとなりました。

この3つの財政課題を克服するために、労務単価や建築価格、金利の上昇などの変動要因を積算額に反映した上で、これまで検討してきた様々な実施手法について、再度の検証を行うとともに、施設整備に当たっての財源確保や、毎年度の経常的経費や将来負担の増加抑制に向けた方策について検討を行いました。

検討においては「名張市中学校給食実施に係る基本計画」における「安全安心な学校給食の提供」、「栄養バランスの優れた魅力的な学校給食」、「持続可能な学校給食の提供」、「中学生にとって有効な食育、地産地消の推進、豊かな人間形成」といった基本的な条件を重視しながら、各小中学校の児童生徒数も減少傾向にあること、物価や人件費の上昇が継続することに留意する必要がありました。

また、自校調理方式により調理提供している小学校の給食室や設備備品が老朽化していることを踏まえ、小学校の給食についても継続して現在の栄養バランスの優れた魅力的な給食をしっかりと守っていくための方策についても併せて検討を行いました。

本計画は、少子化、財政的な負担軽減、施設の老朽化、持続可能性といった諸課題に対応するために、小中学校の児童生徒がともに将来にわたって安全安心で豊かな給食を楽しめる、新たな学校給食事業の方針や内容について具体的に示すものです。

2.本実施計画の期間

この計画の期間は、令和8年度（2026年度）から令和27年度（2045年度）までの20年間とします。

3.学校給食の基本的な条件設定

学校給食の基本的な条件は、「名張市中学校給食実施に係る基本計画」の考え方に基づき、目指すべき学校給食のかたちとして設定しました。

基本的な条件1 安全安心な学校給食の提供

- ・適切な衛生管理環境・体制の構築
- ・食物アレルギー対応

基本的な条件2 栄養バランスの優れた魅力的な学校給食

- ・小中学生にふさわしい献立
- ・魅力的な学校給食

基本的な条件3 持続可能な学校給食の提供

- ・持続的に安定した学校給食の提供
- ・SDGsに貢献できる学校給食
- ・将来変動にも対応できる学校給食
- ・災害時における早期復旧、学校給食の早期再開・継続並びに地域貢献

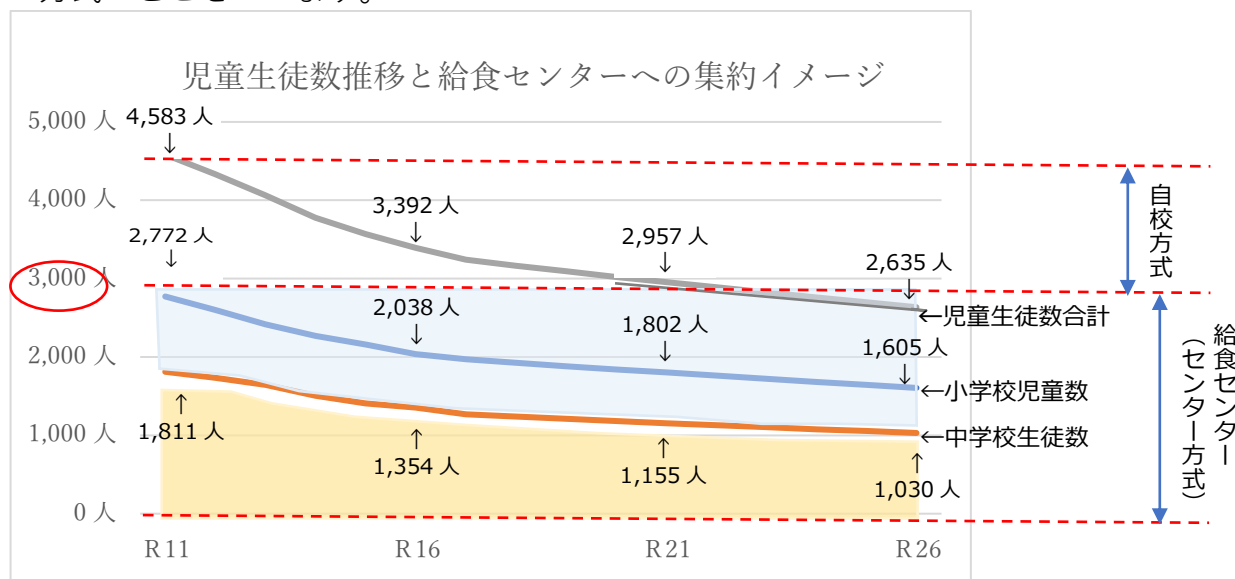
基本的な条件4 小中学生にとって有効な食育、地産地消の推進、豊かな人間形成

- ・生きた教材となる学校給食
- ・様々な食体験ができる学校給食
- ・地域とつながる学校給食

4.学校給食の実施方式

本事業においてはセンター方式（PFI手法（BTO方式※））で3,000食規模の給食センターを整備し、全員喫食制の中学校給食の実施を始めるとともに、中学校のみでなく、運営当初から一部の小学校も対象に含めることとし、3,000食の範囲の中で児童生徒数の推移を鑑みて16年間で全小学校14校を給食室の老朽化した（施設の健全度の低い順）小学校から順次給食センターに集約することとします。

※PFI手法（BTO方式）…Private Finance Initiative（Build Transfer and Operate）の略。PFI法（民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律）に基づく手法の一つ。施設の建設後に所有権が民間事業者から市に移り、運営を民間事業者が行う方式のことをいいます。



5.給食センターの建設予定地

給食センターは、安全安心な給食を提供することを第一としています。そのため、災害危険性が低く、安定的に2時間以内の喫食が可能であり、取得費を抑えることができ、早期の実施が期待できる公有地であること、周囲に洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域がないことを踏まえて、青蓮寺（テニスコート及びゲートボール場）を建設候補地として選定しました。

建設予定地の情報

項目		内容
所在地		名張市青蓮寺 2723 番地
所有者		市
敷地面積		約 6,000 m ²
用途地域		用途地域の指定のない区域
前面道路		西側：市道檀青蓮寺線、幅員約 5.5m
地震災害 南海トラフ	過去最大 クラス	震度 6 弱
	理論上最大 クラス	震度 6 強
土砂災害警戒区域等		区域外

6.施設整備計画

1. 給食センターの整備について

実施方式をセンター方式としたことを踏まえ、設定した学校給食の基本的な条件を満たすために必要となる機能や設備機器等の導入を図ります。

(1) 学校給食機能

安全安心な学校給食を調理・提供する施設とするため、HACCP※に基づき、交差汚染を防止し、効率的な作業環境を確保する観点から、施設内の作業区域を明確にし、食材と人の移動を一方通行とします。また、ドライシステムの導入、施設内の適切な温度及び湿度管理、高度な衛生管理やアレルギー対応食の調理に対応可能な体制を確保できる施設とします。さらに、健康の増進及び食育の推進を図るために望ましい献立や魅力的な学校給食を目指します。

※HACCP※（ハサップ）… Hazard Analysis and Critical Control Point の略。食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因（ハザード）を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。

(2) 食育機能

小中学生が食についての理解を深めるとともに、給食を通して食体験や食事のマナー等社会性の育成や地域の自然や文化等への理解を深め郷土愛の心を育む機会を提供できる施設とします。

見学や喫食が可能なスペースを整備するなど、小中学生が給食調理場を身近に感じるものの出来る形での食育も実施します。

(3) 環境負荷低減機能

給食センター運営時の課題となるにおいや騒音等の影響を最小化できる、周辺環境に配慮した施設とします。また、高効率な熱源や設備機器を採用し、地球環境に配慮しつつ、ライフサイクルコストの低減を図り、SDGs に貢献できる学校給食の実現を目指します。

(4) 非常時への備え

災害の発生により電気、ガス又は水道の供給が停止した場合においても、自家発電設備や備蓄倉庫の設置等により、最優先に稼働させて給食を再開できる施設を目指します。

2. 配送校の整備について

(1) 中学校配膳室等の整備

中学校の配膳室は校舎 1 階の教室のひとつを改修して使用します。改修は令和 10 年度に行います。

(2) 小学校配膳室等の整備

小学校の配膳室は現在の給食室を改修して使用します。改修は給食センターへ集約する年度の夏休みに行います。

※小中学校の配膳室には防災備蓄機能を備えて地域の分散備蓄に寄与するとともに、緊急防災減災事業債（交付税措置率 70%）を活用することを予定しています。

(3) 配膳員の配置

配膳室では安全に給食を提供するために配膳員を配置し、給食センターからの給食の受け入れや、配膳カートへの仕分けを行い、校内の所定の場所に運びます。

7.安全安心で魅力的な学校給食の実現に向けた取組

(1) 献立について

給食センターの献立は、本市の栄養士が作成する小中学校統一献立とし、主食＋副食 2～3 品を基本とします。成長過程に応じて学校給食実施基準に定められた必要な栄養摂取量については、分量や品目の追加等によって調整します。

(2) 魅力的な給食の提供

小学校の自校調理方式と同様に、手作り給食、行事食や郷土料理、リクエスト給食を取り入れた「魅力的な給食」を提供します。

提供に当たっては学校給食衛生管理基準に基づき衛生管理の徹底を図り、保温性・保冷性に優れた高性能断熱二重食缶等の使用により、衛生的かつ適温での給食を提供します。

(3) 食物アレルギー対応

小学校の自校調理方式と同様に、アレルギー原因食物を除去した除去食を提供します。調理は工程を完全に独立させたアレルギー対応食調理室を整備します。

(4) 地産地消及び食育の推進

小学校の自校調理方式と同様に、地域経済への貢献や、安全安心で新鮮な食材を調達できること等、地産地消による様々なメリットに鑑み、地場産の食材を積極的に使用します。

また、地域の自然や文化等への理解を深め、郷土を愛する心を育むとともに、給食を生きた教材として、小中学生が「食」に関する正しい知識と自らの食事を自ら選択し管理する力を養い、健全な食生活の基礎づくりとなる食育に取り組みます。

8.事業スケジュールについて

現時点で想定する今後の事業スケジュールは次のとおりです。手続きは慎重に進めつつ事業者とも協力し、令和11年9月開始に向けて事業を進めます。

年度	概要
令和8年度	公募資料の修正、事業者選定
令和9年度～令和11年度	設計、建設、開業準備
令和11年度	給食センター供用開始
令和11～27年度	運用期間

スケジュールイメージ

令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
給食センターの整備運営事業者の公募・選定	給食センターの設計・建設		開業準備・給食開始(9月)
		中学校の配膳室整備	その年集約する小学校の配膳室整備(夏休み)

9.児童生徒数の推移及び小学校分の給食を集約する年次計画について

児童生徒数の推移及び小学校の給食調理を給食センターに集約する年次計画は下表のとおり、詳細は次頁の表のとおりです。集約の順序は、給食室が老朽化した（施設の健全度の低い順）小学校の順とすることとしています。

集約年度	集約対象校
2029 年（R 11）	箕曲小学校 桔梗が丘東小学校 つつじが丘小学校 薦原小学校 錦生赤目小学校
2030 年（R 12）	比奈知小学校
2031 年（R 13）	美旗小学校
2032 年（R 14）	桔梗が丘南小学校 すずらん台小学校
2035 年（R 17）	名張小学校
2037 年（R 19）	梅が丘小学校
2039 年（R 21）	蔵持小学校
2042 年（R 24）	百合が丘小学校
2044 年（R 26）	桔梗が丘小学校

○児童生徒の推移及び小学校分の給食を集約する年次計画

	維持管理・運営期間															
	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目	8 年目	9 年目	10 年目	11 年目	12 年目	13 年目	14 年目	15 年目	16 年目
	10 年推計より（R15 までが中 1 実数）							社人研の将来人口推移を参考に算定								
	2029 年	2030 年	2031 年	2032 年	2033 年	2034 年	2035 年	2036 年	2037 年	2038 年	2039 年	2040 年	2041 年	2042 年	2043 年	2044 年
	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26
名張中学校	478	449	432	393	375	369	349	341	333	325	318	311	304	297	290	283
赤目中学校	292	288	290	249	245	232	228	223	218	213	208	203	198	193	189	185
桔梗が丘中学校	534	505	477	453	429	400	370	361	353	345	337	329	321	314	307	300
北中学校	262	263	241	238	219	221	206	201	196	191	187	183	179	175	171	167
南中学校	245	228	204	174	140	132	116	113	110	107	105	103	101	99	97	95
生徒数計	1, 811	1, 733	1, 644	1, 507	1, 408	1, 354	1, 269	1, 239	1, 210	1, 181	1, 155	1, 129	1, 103	1, 078	1, 054	1, 030
教職員・調理員等食数	210	202	194	180	170	164	156	152	149	146	142	140	136	133	130	127
中学校 計画食数	2, 021	1, 935	1, 838	1, 687	1, 578	1, 518	1, 425	1, 391	1, 359	1, 327	1, 297	1, 269	1, 239	1, 211	1, 184	1, 157
集約小学校数	5 校	6 校	7 校	9 校	9 校	9 校	10 校	10 校	11 校	11 校	12 校	12 校	12 校	13 校	13 校	14 校
集約する小学校 赤字は追加分	箕東つ 薦錦	箕東つ 薦錦比	箕東つ 薦錦比 美	箕東つ 薦錦比 美南す	箕東つ 薦錦比 美南す	箕東つ 薦錦比 美南す	箕東つ 薦錦比 美南す 名	箕東つ 薦錦比 美南す 名	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅蔵	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅蔵	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅蔵	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅蔵 百	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅蔵 百	箕東つ 薦錦比 美南す 名梅蔵 百桔
※集約する小学校名は略称で、各小学校を 1 文字で表記しています。																
センター計画食数 （小中学校計）	2, 887	2, 885	2, 977	2, 979	2, 808	2, 662	3, 014	2, 946	3, 003	2, 935	2, 967	2, 903	2, 838	2, 969	2, 902	3, 003
名張小学校	370	379	399	409	425	438	441	431	421	411	402	393	384	375	366	358
教職員・調理員等食数	38	38	40	41	42	43	43	42	42	41	40	39	39	38	37	37
学校の計画食数	408	417	439	450	467	481	484	473	463	452	442	432	423	413	403	395
蔵持小学校	153	150	136	127	117	99	89	87	85	83	81	79	77	75	73	71
教職員・調理員等食数	22	22	21	20	19	16	15	15	15	14	14	12	12	12	12	12
学校の計画食数	175	172	157	147	136	115	104	102	100	97	95	91	89	87	85	83
薦原小学校	63	64	62	53	55	54	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
教職員・調理員等食数	18	18	17	15	16	15	16	16	16	15	15	15	15	15	14	14
学校の計画食数	81	82	79	68	71	69	73	72	71	69	68	67	66	65	63	62
比奈知小学校	143	131	122	97	78	65	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50
教職員・調理員等食数	25	23	22	18	16	14	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11
学校の計画食数	168	154	144	115	94	79	71	70	69	68	67	66	65	64	62	61
美旗小学校	265	254	239	224	211	200	189	185	181	177	173	169	165	161	157	153
教職員・調理員等食数	32	31	30	28	27	26	24	23	23	23	22	22	22	21	21	20
学校の計画食数	297	285	269	252	238	226	213	208	204	200	195	191	187	182	178	173
箕曲小学校	85	92	94	106	108	109	114	111	108	106	104	102	100	98	96	94
教職員・調理員等食数	23	25	25	28	29	29	30	29	29	28	28	28	27	27	26	25
学校の計画食数	108	117	119	134	137	138	144	140	137	134	132	130	127	125	122	119
錦生赤目小学校	121	115	107	97	89	88	82	80	78	76	74	72	70	68	66	64
教職員・調理員等食数	23	22	21	20	18	18	17	17	16	16	15	15	15	14	14	14
学校の計画食数	144	137	128	117	107	106	99	97	94	92	89	87	85	82	80	78
桔梗が丘小学校	353	336	290	256	225	205	187	183	179	175	171	167	163	159	155	151
教職員・調理員等食数	34	33	29	26	23	22	20	20	20	19	19	18	17	17	17	17
学校の計画食数	387	369	319	282	248	227	207	203	199	194	190	185	180	176	172	168
桔梗が丘南小学校	131	122	118	106	112	102	105	103	101	99	97	95	93	91	89	87
教職員・調理員等食数	23	21	20	19	19	18	18	18	18	18	18	17	17	17	17	16
学校の計画食数	154	143	138	125	131	120	123	121	119	117	115	112	110	108	106	103
桔梗が丘東小学校	186	166	136	119	101	84	67	65	64	63	62	61	60	59	58	57
教職員・調理員等食数	25	22	19	17	15	13	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10
学校の計画食数	211	188	155	136	116	97	78	76	75	74	73	72	71	70	69	67
つつじが丘小学校	290	245	220	208	201	184	188	184	180	176	172	168	164	160	156	152
教職員・調理員等食数	32	27	25	24	23	21	21	21	21	20	20	20	19	19	19	18
学校の計画食数	322	272	245	232	224	205	209	205	201	196	192	188	183	179	175	170
すずらん台小学校	116	101	101	94	93	86	78	76	74	72	70	68	66	64	63	62
教職員・調理員等食数	23	20	20	19	19	18	17	17	16	16	16	16	15	15	14	14
学校の計画食数	139	121	121	113	112	104	95	93	90	88	86	84	81	79	77	76
梅が丘小学校	229	208	174	155	140	123	112	109	106	104	102	100	98	96	94	92
教職員・調理員等食数	27	25	22	20	19	16	15	15	15	14	14	14	14	14	14	13
学校の計画食数	256	233	196	175	159	139	127	124	121	118	116	114	112	110	108	105
百合が丘小学校	267	238	219	220	206	201	204	199	194	190	186	182	178	174	170	166
教職員・調理員等食数	29	27	25	25	23	23	23	23	22	22	21	21	21	20	20	20
学校の計画食数	296	265	244	245	229	224	227	222	216	212	207	203	199	194	190	186
児童数計	2, 772	2, 601	2, 417	2, 271	2, 161	2, 038	1, 972	1, 927	1, 883	1, 842	1, 802	1, 762	1, 722	1, 682	1, 643	1, 605
教職員・調理員等食数	374	354	336	320	308	292	282	279	276	269	265	260	256	252	247	241
小学校 1 4 校 計画食数	3, 146	2, 955	2, 753	2, 591	2, 469	2, 330	2, 254	2, 206	2, 159	2, 111	2, 067	2, 022	1, 978	1, 934	1, 890	1, 846
計画食数 小中学校計	2, 887	2, 885	2, 977	2, 979	2, 808	2, 662	3, 014	2, 946	3, 003	2, 935	2, 967	2, 903	2, 838	2, 969	2, 902	3, 003

10. 配送校及び位置図等

本事業の配送校及び位置は以下のとおりである。

市立中学校一覧表

No.	学校名	住 所
1	名張中学校	丸之内 1 5 番地
2	赤目中学校	箕曲中村 2 1 9 番地
3	桔梗が丘中学校	桔梗が丘 7 番町 1 街区 1 9 2 6 番地 1
4	北中学校	美旗中村 2 3 8 0 番地
5	南中学校	つつじが丘南 1 番町 2 4 1 番地

市立小学校一覧表

No.	学校名	住 所
1	名張小学校	丸之内 5 5 番地
2	蔵持小学校	蔵持町原出 3 3 8 番地
3	薦原小学校	薦生 1 5 9 5 番地
4	比奈知小学校	下比奈知 1 4 2 2 番地
5	美旗小学校	新田 1 1 7 番地 2
6	箕曲小学校	夏見 3 5 1 番地
7	錦生赤目小学校	赤目町檀 1 1 6 番地
8	桔梗が丘小学校	桔梗が丘 3 番町 2 街区 6 7 番地
9	桔梗が丘南小学校	桔梗が丘 5 番町 1 2 街区 3 8 番地
1 0	桔梗が丘東小学校	桔梗が丘 7 番町 1 街区 8 6 番地
1 1	つつじが丘小学校	つつじが丘北 3 番町 5 番地
1 2	すずらん台小学校	すずらん台東 3 番町 2 1 9 番地
1 3	梅が丘小学校	梅が丘北 1 番町 3 4 0 番地
1 4	百合が丘小学校	百合が丘東 9 番町 1 番地

各小中学校の位置関係図（出典：名張市教育要覧データ）

